OTAWARA CAMPUS

MT 医学検査学科

MEDICAL TECHNOLOGY AND SCIENTIST



国際医療福祉大学
INTERNATIONAL UNIVERSITY OF HEALTH AND WELFARE



大田原キャンパス

〒324-8501
栃木県大田原市北金丸 2600-1
入試事務室
TEL. 0287-24-3200　FAX. 0287-24-3199
URL https://otawara.iuhw.ac.jp/
E-mail nyushi@iuhw.ac.jp

26万㎡（東京ドーム約5.5個分）の広大な敷地に、学修・研究のための15棟の校舎とさまざまな設備を整備しています。キャンパス内に6つの医療福祉施設を併設しているのが、大田原キャンパスの大きな特長です。高齢者や障害を持つ方々と日常的に触れ合える教育・医療・福祉が一体となった理想的な教育環境のもと、医療福祉従事者にふさわしい人間性が形成されます。



保健医療学部
- 看護学科
- 理学療法学科
- 作業療法学科
- 言語聴覚学科
- 視機能療法学科
- **医学検査学科**
- 放射線・情報科学科

医療福祉学部
- 医療福祉・マネジメント学科
  ［福祉系］● 医療福祉コース
  ［マネジメント系］● 経営情報コース

薬学部
- 薬学科（6年制）





〒324-8501 栃木県大田原市北金丸2600-1
入試事務室 TEL：0287-24-3200
［URL］https://otawara.iuhw.ac.jp/　［E-mail］nyushi@iuhw.ac.jp

医療福祉の多彩なエキスパートを育てる。
国際医療福祉大学
https://www.iuhw.ac.jp/

医学検査学科 公式
Homepage　Instagram

データの先にいる“ひと”を想い、医療を支える科学者『臨床検査技師』を育成

大田原キャンパス
医学検査学科長
臨床検査技師
藤巻 慎一 教授

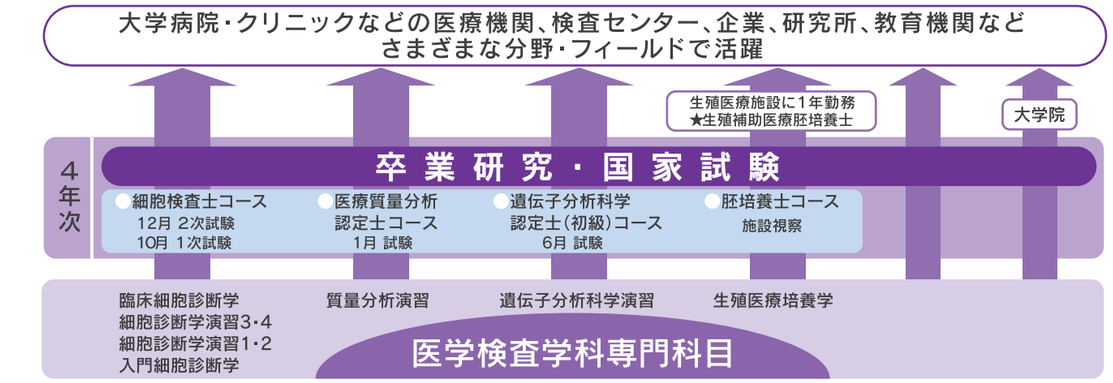
東北大学情報科学研究科後期課程修了 博士（医学、情報科学）。
東北大学病院検査部主任、天理医療大学（現天理大学）准教授を経て、東北大学病院診療技術部長/臨床検査技師長、病院長特別補佐を歴任。日本検査血液学会理事、日本医療検査科学会理事、日本染色体遺伝子検査学会理事、元日本臨床衛生検査技師会理事、前宮城県臨床検査技師会長・現監事。



医療の現場では、目に見えない“カラダの変化”を正確に読み解く力が求められます。臨床検査技師は、血液・細胞・遺伝子・微生物など多様な検査データを科学的に分析し、病気のサインを見つけ出す“医療の分析スペシャリスト”です。その結果は診断や治療方針の決定を支える重要な根拠となり、医療の基盤をつくっています。
本学科では、最新の分析装置を備えた教育研究環境のもと、分子検査や自動化システム、AIを活用したデータ解析など、進化する医療技術に対応した実践的な学びを提供します。地域医療機関との連携による臨地実習では、医療チームの一員として判断力やコミュニケーション力を養うことができます。
臨床検査技師に必要なのは科学的な分析力だけではありません。患者さんの背景を理解し、多職種と協働しながら医療を支える柔軟性と寄り添う姿勢です。科学が好きな人、丁寧に確かな力を身につけたい人、誰かの未来を支えたい人――ここで“いのち”のために科学を活かす第一歩を踏み出し、未来の医療を切り拓く“臨床検査技師をめざして、その“ワクワク”を見つけてください。

医学検査学科の学びの特長

臨床検査技師の国家資格の習得に加えて、将来の専門性を高めるための４つの養成コースを選択することも可能です。
「 細胞検査士 」、「医用質量分析認定士」、「遺伝子分析科学認定士(初級)」の３つの養成コースは、４年次に資格取得をめざします。
もう一つの養成コースである「胚培養士」は、在学中に生殖補助医療胚培養に関する高度な知識と技術を習得することで、生殖補助医療分野への就職を支援し、「胚培養士」の資格取得を支援します。



学生へのサポート体制



1年生から3年生までは担任制を導入しており、学習面や生活面について継続してサポートします。４年生ではゼミに配属され、少人数制のものと担当教員による卒業研究やの指導や国家試験対策、就職活動のサポートを受けることができます。



キャンパス内のクリニックをはじめ大学の関連施設で受診した際、保険診療分の窓口負担が無料になります。また、臨地実習に必要な抗体価検査の実施やワクチン接種も補助を受けることができます。



学生室支援室や学生相談室では学習面や学生生活に関する悩みなどについて相談することができます。専門資格を有するスタッフが学生一人ひとりに寄り添い、安心して充実した学生生活を送ることができるようサポートしています。

臨床検査技師をめざす学生と活躍する卒業生



がん治療の一助となれる細胞検査士をめざして

福田 珠采さん
2025年4月入学
栃木県立栃木女子高等学校出身

関連職種連携教育や給付型奨学金に着目し、本学を志望しました。現在、さまざまな検査について理解を深めながら、検査機器の操作方法や検体処理技術の修得にも励んでいます。なかでも実際に採取された病変細胞を観察できる「入門細胞診断学演習」は、細胞検査士をめざす私にとって魅力的な講義です。学んだことを糧に、将来は、がんの治療に貢献していきたいです。

海外研修に参加して英語力を高め国外の文化や疾患についても学びたい

深代 彩斗さん
2025年4月入学
福島県立白河旭高等学校出身

複数の資格取得をめざすことができ、連携病院など実習環境が整っている点に魅力を感じて本学を志望しました。患者さんの血液、細胞、尿などを通じて体の状態を調べる検体検査を学びたいと考えており、どのような過程を経て結果が出されるのか興味を持っています。海外研修に参加して英語力を身につけ、国内外で活躍できる臨床検査技師になることが目標です。





検査実習や海外研修の経験が現在の業務につながっている

大原 美玲さん 2021年３月卒業（成田キャンパス）
国際医療福祉大学塩谷病院勤務
栃木県立宇都宮女子高等学校出身

臨床検査技師として、生理検査業務全般と人間ドックでの検査を担当しています。在学中は病院で用いられている設備を使い、さまざまな検査について学べました。実習を通して超音波検査に興味を持ち、現在も主に超音波検査に携わっています。海外の患者様と接する機会もあり、海外研修の経験が役に立っています。自分の可能性を広げるべく、今は超音波検査士認定試験に向けて勉強中です。

1DAY SCHEDULE

- **08:30** 出勤、人間ドックでの腹部・乳腺超音波検査や心電図検査
- **11:30** 生理検査室に戻り、心臓超音波検査心電図検査や肺機能検査などの超音波検査以外の生理機能検査業務に従事
- **12:30** 昼食休憩（交代制で１時間）
- **13:30** 午後の業務開始 脳波検査
- **14:30** 心臓超音波検査、頸動脈超音波検査、下肢静脈超音波検査、心電図検査や肺機能検査などの超音波検査以外の生理機能検査に従事
- **16:30** 夜勤スタッフへの申し送り
- **17:00** 片付け、翌日の検査準備など
- **17:30** 終業・退勤



数年後、社会で活躍する自分を想像してみてください。

あなたは最新の機器を使いこなし、病気の早期発見や治療方針の決定を支える中核として活躍しているはずです。
「理科が好き」「技術で貢献したい」そんなあなたの個性が、「誰かを支えたい」という静かな情熱が、命をつなぐ大きな力になります。
活躍の舞台は病院だけでなく、研究や開発など、驚くほど広がっています。

夢に向かって一歩踏み出すあなたを、国際医療福祉大学は全力でバックアップします。

目に見えない『真実』から、誰かの命を救う未来へ

臨床検査技師の仕事内容

臨床検査技師は、検査を通して病気の発見や治療を支える医療職です。
検査する対象によって「検体検査」と「生理機能検査」の2つに分けられます。



臨床検査技師の活躍のフィールド

- 病院・クリニック
- 健診センター
- 民間検査センター
- 製薬・医療機器・試薬関連企業
- 行政機関（保健所など）
- 教育・研究機関

臨床検査技師は
医療検査・分析のエキスパート

臨床検査技師が求められている理由

① 正確な診断を支える存在

医師が診断を行う際には、血液検査や心電図などの検査結果が重要な判断材料となります。
これらの検査を正確に行い、病気の発見や診断を支える役割を担っています。

② 病気の早期発見に貢献

検査によって症状が出る前の異常を見つけることができ、病気の早期発見につながります。
臨床検査技師は、患者さんの健康や命を守る重要な役割を担っています。

③ 高度化する医療を支える専門職

遺伝子検査や感染症検査など、医療の進歩により専門的な検査が増えています。
高度化する医療を支える専門職として臨床検査技師は必要とされています。

今、臨床検査技師への期待が寄せられています

医療の高度化により、臨床検査技師に求められる専門性はますます高まり、活躍の場も広がっています。
そのため、今後さらに多くの臨床検査技師が必要になると考えられます。

臨床検査技師
81,540人 ※令和２年国勢調査より

必要とされている臨床検査技師数
年間 約8,000人 ※過去５年間平均国家試験合格者数4,000人と厚生労働省発布 全国有効求人倍率から算出した概算

ニーズが高まる臨床検査技師

高齢化の進行により、生活習慣病や慢性疾患の患者が増加し、血液検査や生理機能検査などの検査数も増えています。
特に高齢者では、病気の経過観察や健康管理のために定期的な検査が必要となることが多く、臨床検査技師の役割はますます重要になっています。さらに、遺伝子検査やがんの早期発見など、医療の進歩に伴い高度で専門的な検査も増加しています。

最新の研究機器と学習に適した施設 ＆ 医学検査学科の４年間の学び

学習・実習環境《医学検査棟（P棟）》

■細胞培養室



細胞培養室は、クリーン環境下で細胞を増殖させるための専用施設です。無菌操作技術や培養条件の管理を通して、再生医療や基礎研究に必要な技術を習得します。

■細胞検査室

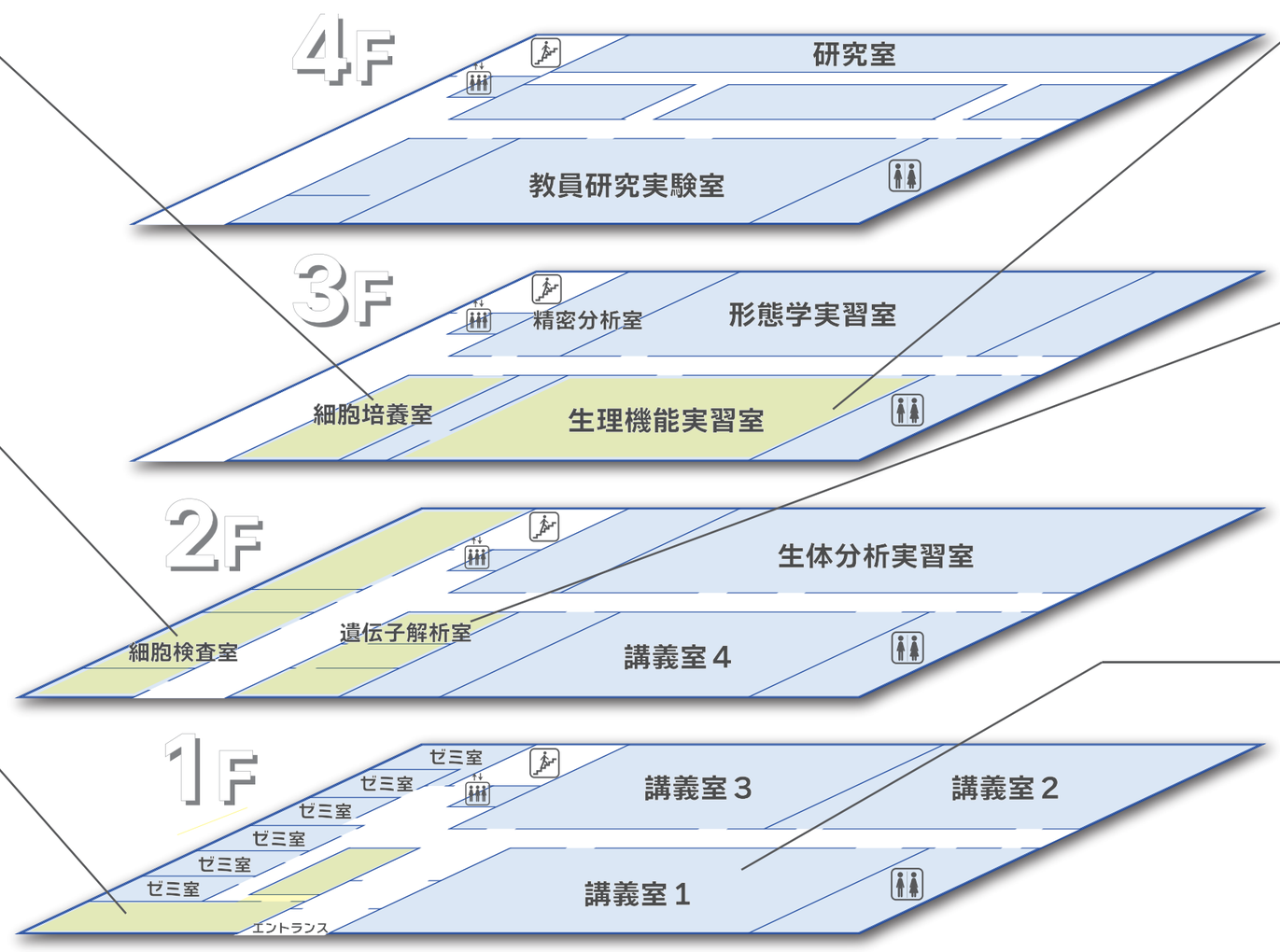


高性能顕微鏡と教員と視野を共有できるディスカッション顕微鏡を備えた実習室

■ロッカールーム



学生用にひとり1つの鍵付きロッカーが設置されいます。大きな鏡と流しが備わっており、医療人としての身だしなみを整え実習に臨むことができます。



■生理機能実習室



心電計や超音波装置など生体情報を調べるための多様な検査機器を設置しています。

■遺伝子解析室



デジタルPCRや次世代シーケンサーなど、最先端技術を用いた遺伝子解析が行える実験室です。

■講義室



大型プロジェクターとモニターを完備し、教員との距離が近い横型設計が特徴です。

医学検査学科の4年間の学び

1年次

基礎医学と幅広い教養を身につける

医療への理解を深める専門基礎科目や大学生・社会人として備えておくべき幅広い教養を深める学修を行います。

主なカリキュラム

- ●解剖学Ⅰ・Ⅱ
- ●生理学
- ●生化学
- ●遺伝子検査学

実習・演習

- ●臨床検査基礎演習
- ●入門細胞診断学演習

2年次

講義と学内実習から臨床検査学の知識・技術を学修

臨床検査学に関する専門基礎知識と技術を学修するとともに、臨床現場で応用できる専門技術を修得します

主なカリキュラム

- ●血液検査学Ⅰ・Ⅱ
- ●微生物検査学Ⅰ・Ⅱ
- ●生理検査学Ⅰ・Ⅱ
- ●輸血・移植検査学
- ●生殖補助医療胚培養学

実習・演習

- ●一般検査学実習
- ●臨床化学検査学実習
- ●遺伝子検査学実習
- ●生理検査学実習

3年次

臨地実習を通して実践的技術を修得

臨床現場で応用できる実践的な専門知識と技能を修得し、11週間にわたる学外臨地実習を通して医療人としての社会的対応力や実践的知識・技能を修得します。

主なカリキュラム

- ●精度管理学
- ●臨床検査研究論
- ●循環動態画像診断学
- ●臨床検査診断学（Reversed-CPC）Ⅰ（基礎）

実習・演習

- ●病理検査学実習
- ●血液検査学実習
- ●微生物学実習
- ●臨地実習

4年次

コース履修による専門性を高める卒業研究・国家試験対策に取り組む

これまでに修得した臨床検査学の専門知識・技術を活用して、更なる臨床応用力を修得します。

主なカリキュラム

- ●臨床検査特論Ⅱ（発展）
- ●臨床検査診断学（Reversed-CPC）Ⅱ（応用）

実習・演習

- ●臨床検査質量分析学演習
- ●関連職種連携実習
- ●遺伝子分析科学演習Ⅱ（実践）
- ●卒業研究